取扱説明書 保管用

(防雨・防湿型)
白熱灯シーリング
(天井・壁付兼用型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。
お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終りましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

型　番	適合電球	重　量
LE-3164	E17　ミニクリプトン球　60W以下×1	0.6kg
LE-3165	E17　ミニクリプトン球　60W以下×1	0.7kg

◆施工上の注意◆

⚠警告

器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

次のような場所には取り付けないでください。
○補強材の無い場所への取り付け(ボックスに止めを除く)
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
○樹脂製ボックスカバーへの取り付け(埋め込みボックスに取り付ける場合は､必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください。
★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。
○凸凹のある面には取り付けないでください。　★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
○腐食性の強い蒸気が発生する場所では使用しないでください。　★サビ、変色の原因となります。
○サウナへの使用　★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

必ずVVFφ1.6またはφ2.0の単線ケーブルを使用してください。
★指定以外のケーブルを使用すると、接触不良による過熱によって火災になる場合があります。

端子に差し込むケーブルの芯線は、真っ直ぐな線を正しく挿入してください。
★曲がった芯線やよれた芯線は、接触不良となり接触抵抗の増加を招いて火災の原因となる場合があります。

器具の改造、部品の組み替えはしないでください。
★感電や漏電などの事故、故障の原因となります。

⚠注意

AC100V専用です。AC100V以外では絶対に使用しないでください。
★指定の電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

湿度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

ヒビの入ったグローブや一部が欠けたグローブは使用しないでください。
★グローブの破損、落下の原因となります。

◆取扱上の注意◆

⚠警告

濡れた手で触らないでください。
★感電の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

器具の改造、部品の組み替えはしないでください。
★感電や漏電などの事故、故障の原因となります。

必ず指定された電球(適合電球)を使用してください。
★不適合な電球を使用すると、以上過熱による火災の原因となります。

ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⚠警告

器具のそばでストーブなど発熱する物を使用しないでください。
★以上過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

点灯中や消灯直後のランプ、器具の内側には触らないでください。　★火傷の原因となります。

各部の名称（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）

（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。）

【器具構成図】

本体パッキン

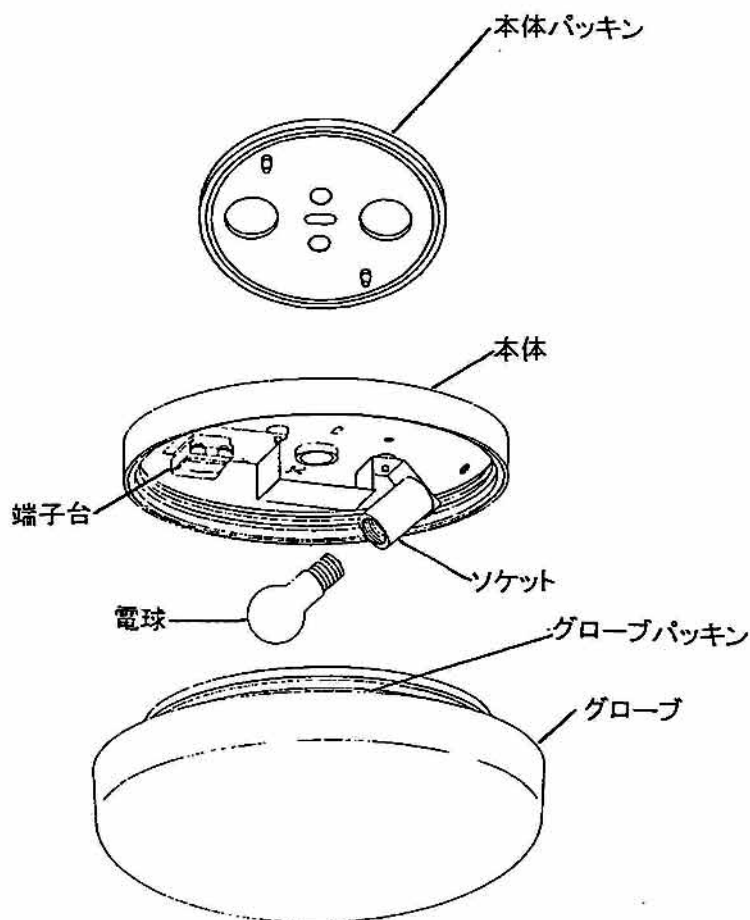
本体

端子台

ソケット

電球

グローブパッキン

グローブ

【付属品】

E17ミニクリプトン球　60W・・1個

木ネジ・・・・・・・・・・・2本

線保護チューブ①・・・・・・2本

線保護チューブ②・・・・・・1本

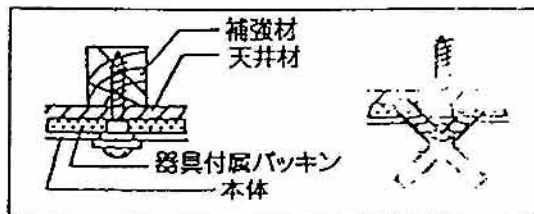
取扱説明書（本書）・・・・・・1枚

取り付け場所の確認

⚠警告 付属の絶縁ネジで取り付ける場合、必ず補強材のある場所に取り付けてください。

★補強材のない場所に取り付けると器具の落下事故の原因となります。

◆コンクリートなど、付属の絶縁ネジを直接取り付けられない場所には、金属製木ネジプラグ（カールプラグ等）を別途施工してから取り付けてください。
（付属絶縁ネジのサイズ：ネジ径φ4.1、長さ25mm）

◆ボックスに取り付ける場合は、別途ボックス止め用のネジをご用意ください。

取り付け方

⚠注意 ❶必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告　器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●器具を取り付ける前に
①グローブを左に回し、本体よりはずします。
②電球をはずします。

1. 電源線の被覆を剥ぎます。
①電源線の外側の被覆を112mm程度剥ぎます。
②電源線の被覆を端子台背面のストリップゲージに合わせて剥ぎます。
③付属の線保護チューブ①を必ず1本ずつ被せてください。
④付属の線保護チューブ②を必ず電源線に被せてください。

付属の線保護チューブは必ず被せます。
★熱により電源線の絶縁材が早く劣化し、漏電や感電、ショートなどの事故、故障の原因となります。

2. 電源線を接続します。
電源線を端子台の奥まで差し込みます。

3. 本体を取り付けます。
付属の木ネジで本体を取り付けてください。

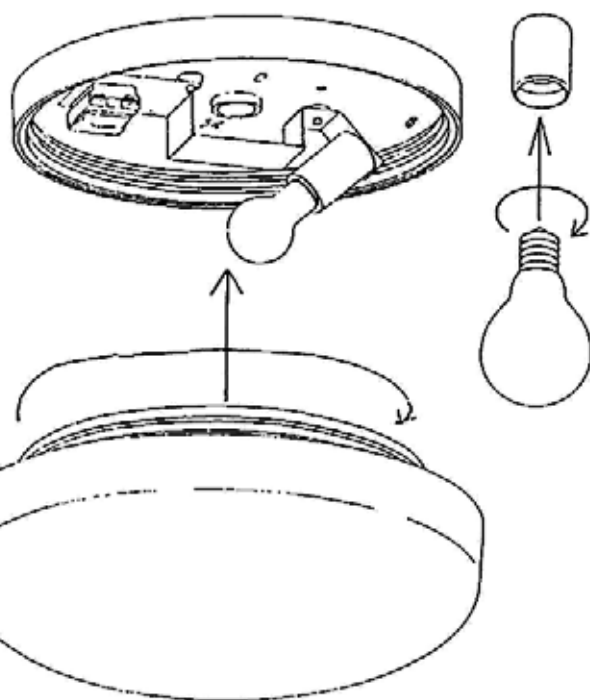
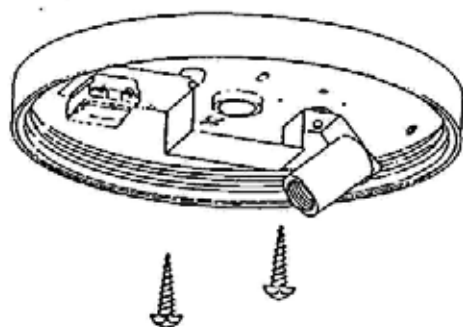
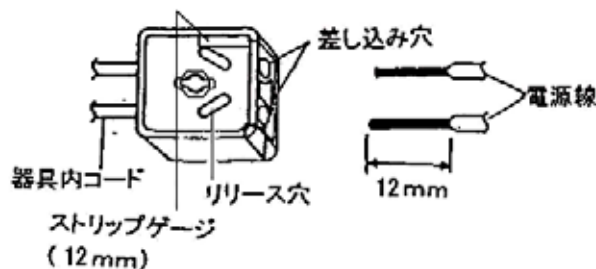
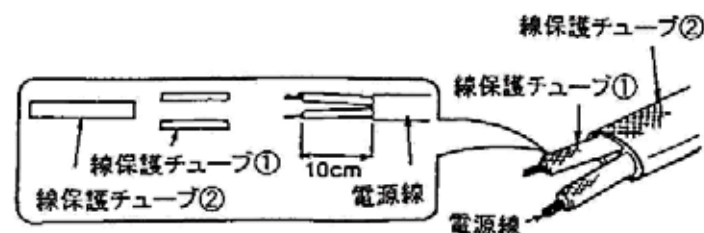
⚠注意　本体パッキンが本体にセットされていることを確認して下さい。

4. 必ず第三種接地工事を施してください。

5. 電球をソケットにセットします。

⚠注意　電球は乱暴に取り扱わないでください。
★電球割れなどの事故の原因となります。

6. グローブを本体にねじ込みます。

⚠注意　グローブパッキンがグローブにセットされていることを確認して下さい。
★グローブが正しくセットされないなどの事故の原因となります。
グローブは止まるまでねじ込んでください。
★グローブの落下の原因となります。
グローブは必要以上に締め込まないでください。
★グローブが割れ、落下事故の原因となります。
ヒビの入ったグローブや一部欠けたようなグローブは使用しないで下さい。
★破損、落下の原因となります。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」」操作を行います。

お手入れについて

⚠注意　❶必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

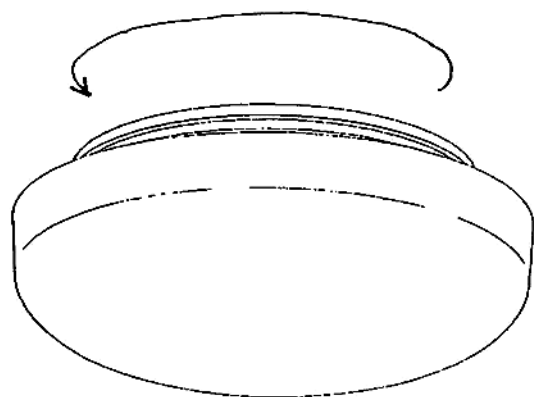
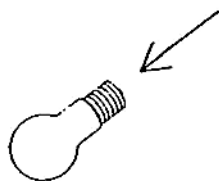
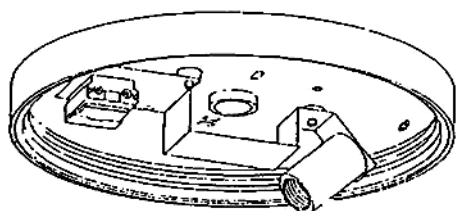
●こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●電球の交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。
●器具が濡れている場合には、水分を完全に拭き取ってから作業に取りかかってください。　★感電事故の原因となります。

●電球は乱暴に扱わないでください。　★電球が割れてけがをする恐れがあります。
●適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
★不適合な電球を使用すると点灯不良や器具の故障の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆電球の交換

1．スイッチを切ります。

2．グローブをはずします。
グローブを左回りに回し、本体よりはずします。

3．電球をはずします。

4．新しい電球をセットしグローブを取り付けます。
（「●取り付け方」の「4.」および「5.」をご参照ください。）

⚠注意　グローブにヒビが入っていたり、一部が欠けている場合には直ちに新しいグローブに交換してください。
★グローブの落下事故の原因となります。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明営業所にご相談ください。